

平成19年7月2日

第132号

発行所 広島県歯科医師連盟
広島市中区宝町5-30 TEL(082)241-8020
編集兼発行人 栞田博昭

廣歯連盟 ニュース

HIROSHIRENMEI NEWS

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう



政党名ではなく候補者名を(6/14)

第1号議案 平成18年度広島県歯科医師連盟並びに自民党広島県支部、中
原爽広島後援会、石井みどり広島県後援会、各事業会計収支決算について

氏名点呼の後、山科透会長の進行のもと森本克廣副会長より開会の辞が述べられた。続いて議長・副議長の選出が行われ、議長に広島市の土江健也、副議長に福山市の神原和暢の両氏がそれぞれ推薦を受け、承認された。又、議事録署名人に広島市の熊谷宏、福山市の鳥枝信雄の二人が指名を受けた。

ここからは土江新議長の進行で行われ、山科会長は、「評議員会開催のご案内を致しましたところお集まり頂きまして誠に有難うございます。今日は一般事務報告等と平成18年度の決算報告等の承認が主目的でありまして、これに引き続いて石井みどり候補の今までの選挙に関する事の報告とお願いも併せて説明させていただきます。忌憚のないご意見を頂戴してはつきりとした選挙結果につなげるようにしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします」と挨拶があった。

次に報告事項に移り、荒川信介理事長より一般事務報告、中央情報報告、その他
の報告があった。続いて議事事項に移り、第1号議案 平成18年度広島県歯科医師連盟並びに自民党広島県支部、中原爽広島後援会、石井みどり広島県後援会、各事業会計収支決算について

平成19年6月14日(木)午後6時より県歯会館6階「ハーモニーホール」に於て、標記評議員会が開催され、第21回参議院議員選挙推薦の決定があり、さらに第1号議案から第3号議案まで全ての議案が可決承認された。

第48回県歯連盟評議員会

比例代表では石井みどり

広島県選挙区では溝手顕正

を推薦決定

第21回参議院議員選挙推薦の決定について

7月29日施行されます、第21回参議院議員通常選挙に際し、本連盟は6月14日の第48回広島県歯科医師連盟評議員会において

広島県選挙区については
溝手 顕 正 氏(現)参議院議員
比例代表選挙では
石 井 みどり 氏

を推薦することに機関決定いたしましたので、お知らせいたします。

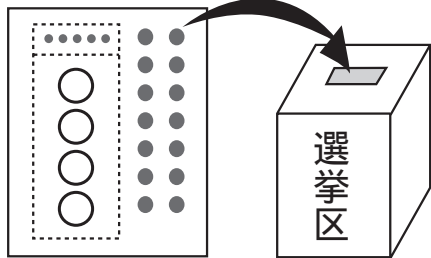
第2号議案 参議院選挙候補者の推薦について
第3号議案 その他の案
の協議を行い全て原案通り承認された。
最後に徳久行夫副会長の閉会の辞にて終了した。

第21回参議院選挙のポイント

Point 1

1枚目 広島県選挙区(旧地方区)

候補者名を書いて投票



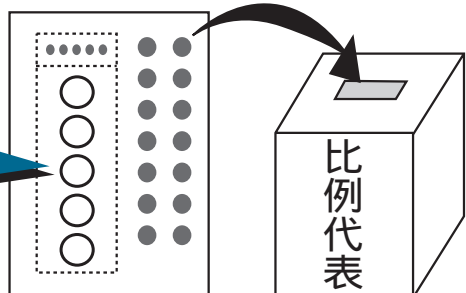
Point 2

期日前投票を利用しましょう

投票日当日、用事があって投票所に行けない場合には、期日前投票を利用し、大切な権利を行使しましょう。

2枚目 比例代表(旧全国区)

候補者の名前を必ず書く!



● 個人票の多い順に当選

1. 期日前投票の可能な期間：
公示日の翌日から投票日の前日まで
7月13日(金)～7月28日(土)
2. 投票場所：
期日前投票所(投票所の場所は各市町村役所で教えてください)
3. 投票時間：
午前8時30分～午後8時
4. 投票手順
基本的に投票日の投票所での手順と同じです。

逆風の中不可能ではないが厳しい選挙

我々の政治力が試される戦い

全国都道府県・郡市区歯科医師連盟 代表者連絡会議

平成19年5月31日(木)午後2時から4時まで「九段会館」に於て、標記会議が開催され、永山一行日歯連盟会長は、来る参議員選挙では石井みどり候補を当選させること、次期診療報酬改定をプラス改定にすることを力強くアピールした。また、中川秀直自民党幹事長や片山虎之助参議院幹事長の応援の中、石井みどり候補も選挙戦を熱く戦っていく決意を表明した。

大曾根副会長の開会の辞で始まり、座長に秋山副会長が選出され、永山一行日歯連盟会長より「全国都道府県の郡市区歯科医師連盟の代表者の方々に」ご参集頂いたのは、連盟の歴史の中で初めての経験であるが多数の参加に感謝する。日歯の大久保会長の積極的な政策として、自民党内に歯科診療に関するプロジェクトチームや真の歯科医療を勉強する会などが

発足し、以前にはなかった政治活動が行われるようになってきたが、連盟としても重要な課題が実現できるように取り組んでいきたい。まず一つ目は、マイナス改定が続いた診療報酬改定をプラス改定にすることである。歯科医院経営は限界にきているので、日歯とともにプラス改定にすることが最大の責務と考えている。二つ目は、参議院選挙に勝つことである。しかし

現実には厳しく、先般の不祥事もあって逆風が吹いている。そんな中で石井みどり候補を国会へ送ることは厳しいが不可能ではない。残念ながら未だ支援者名簿を提出していない人が40%もいるので、100%になるようご協力を先生方にお願したい。この参議院選挙は、歯科界にとっても大変重要なもので、我々の政治力が試される戦いでもある。原動力は現場の先生方のお力しかない。組織力がより良い結果をもたらすのでご支援ご協力を賜りたい。旨の挨拶が行われた。

続いて、大久保満男日歯会長より来賓の挨拶が行われた。挨拶の中で、一連の事件の謝罪と責任について述べ、理解を求めるとともに今後の姿勢を明らかにした。また、現在の医療制度の問題点や来る後期高齢者医療制度などにも触れ、法案決定までの道筋を解説して日歯や連盟の役割を明確にするともに職域代表議員の必要性を強調した。次に、渡邊敏弘日歯連盟理事長より第16回統一

の政策を実現するため政治的にサポートするというスタンスであり、その政策を理解しておかなければならないので、それぞれの委員会を立ち上げて対処している。地方に多数

在籍する歯科医師の議員を大切にし、その力が各行政の中で生かされなければならぬので、日歯連盟としてはこれを支援していきたい。また、参議院選挙では長崎県、奈良県、千葉県、東京都、東京都、千葉県の地方区から3名の歯科医師が出馬するが石井みどり候補とともに当選してもらいたい。関口昌一先生に議員連盟を作ってもらいたい。だが、年に数回お互いに意見を交換しながら歯科界の前進に貢献し、真の歯科医療を勉強する会や歯科診療に関するプロジェクトチームなどにも

への徹底した周知をお願いしたい。公示日に出陣式を行い、選挙カーは地元区に置く予定である。現在支援者名簿の提出は、数字の上では約115%で32万集まっているが、現実的には非常に厳しいと思われるので更なる提出をお願いする。また、連盟会員以外の人にも協力を要請してほしい。今後は、同窓会や校友会の協力を求めるとともに名簿の精度を上げていきたい。また、歯科衛生士会や歯科関連企業にも協力を求め、一般の人に対してはリーフレットや名刺を配布していく予定である。また、ポスターやビラも7万枚作成するので貼ってもらいたい。と今後の選挙活動予定が説明された。その後、片山虎之助自民党参議院幹事長が来席し、年金問題を中心とした政局の流れを報告するとともに、歯科医療の重要性を力説し、石井みどり候補への熱き

エールを送り退席した。続いて、蒲生洵副会長より「昨年より石井候補と全国を行脚しているが、大変な準備をいただき感謝しています。最後に、大曾根副会長の開会の辞をもって終了した。」



力強く抱負を語る石井みどり候補

地方選挙の推薦候補者(会員)の選挙結果報告、それに伴う歯科医師議員連盟の結成報告、自民党「真の歯科医療を勉強する会」の活動状況(平成18年10月25日、平成19年4月10日)、自民党社会保障制度調査会医療委員会の「歯科診療に関するプロジェクトチーム」の経過報告(平成18年4月1日、平成19年5月22日)などの総括報告が行われた。

引き続き、連絡事項に移った。**時局対応について** 永山会長は、「まず日歯連盟は、あくまで日歯

と手を取り合ってこれからも臨んでいきたい」と述べた。続いて、渡邊理事長より要望書(医学管理等における文書提供合理化、歯周病治療体系の問題点解決、保険外診療の補綴物修理等への保険給付)、現在の歯科医療の実態、歯科医療費の現状、生活習慣病と歯科疾患との関係、現在の医療制度などを図表等で表した陳情書、予算や法案決定までの道筋や流れ、次期診療報酬改定や後期高齢者医療制度に向けた今後のスケジュールそして職域代表議員の必要性などについて説明が行われた。

続いて、渡辺三雄日歯常務理事(中医協委員)より、歯科医師の裁量権の侵害や歯科医療費の著しい減少などの厳しい現状報告を交えながら診療報酬改定および医療制度改革の最近の動向について述べられた。次に、**第21回参議院選挙について**

渡邊理事長より「石井みどり候補も全国を3巡しているところであるが、本日は直接会員をもっている都道府県、郡市区の代表者の方々に集まって頂いているので会員

への徹底した周知をお願いしたい。公示日に出陣式を行い、選挙カーは地元区に置く予定である。現在支援者名簿の提出は、数字の上では約115%で32万集まっているが、現実的には非常に厳しいと思われるので更なる提出をお願いする。また、連盟会員以外の人にも協力を要請してほしい。今後は、同窓会や校友会の協力を求めるとともに名簿の精度を上げていきたい。また、歯科衛生士会や歯科関連企業にも協力を求め、一般の人に対してはリーフレットや名刺を配布していく予定である。また、ポスターやビラも7万枚作成するので貼ってもらいたい。と今後の選挙活動予定が説明された。その後、片山虎之助自民党参議院幹事長が来席し、年金問題を中心とした政局の流れを報告するとともに、歯科医療の重要性を力説し、石井みどり候補への熱き

エールを送り退席した。続いて、蒲生洵副会長より「昨年より石井候補と全国を行脚しているが、大変な準備をいただき感謝しています。最後に、大曾根副会長の開会の辞をもって終了した。」



挨拶する永山日歯連盟会長



力強い応援をする片山参議院幹事長



応援に駆けつけた中川自民党幹事長

都道府県選挙区も比例代表も、必ず候補者の名前を書きましょう!

平成19年度

第1回連盟理事会



第1回理事会(4/26)

平成19年4月26日(木)午後5時より県歯会館4階「役員会議室」に於て、標記理事会が開催された。

の辞で始まり山科透会長より「大型連休前の忙しい時に集まってもらいありがとうございます。現在日歯連盟において石井選挙では本山日歯連盟理事が積極的に討議して動いておられ、石井みどり候補においても精力的に全国を廻っています。ゴールデンウィークの5月4日・5日はフラワーフェスティバルにおいて知名度アップを図ることになっているので時間の許す限り来場していただきたい。全国都道府県・郡市区連盟代表者会議が5月31日(木)午後2時から九段会館において開催されるので多くの支部長に参加してもらいたい。4月8日、22日の両日施行された統一地方選挙において連盟が推薦した32名中6人の県議が涙を飲んだが、26人が当選した。本連盟の常任顧問である林正夫県議には今後の議会運営において是非でも議長になっていただき、我々の業界に寄与してもらいたい。同時に石橋良三県議も5期目の当選を果たされたので、県政の中心的役割を担っていかれることを期待したい。本連盟の方針は基本的に石井選挙であるので当選議員には、推薦された郡市区支部長を通じて

石井みどり支援者名簿を配り、支援者集めに協力してもらいたい。残り3カ月足らずとなった参議院選挙への取り組みを本日協議して頂きたい」と挨拶があった。

次に役員のご自己紹介があり、荒川信介理事長より次の報告があった。

一般事務報告
中央情勢報告
その他

続いて議事事項に入り統一地方選挙の総括について
参議院選挙の取り組みについて
その他

最後に徳久行夫副会長の閉会の辞で終了した。

平成19年6月7日(木)午後6時30分より、エソール広島2階「多目的ホール」に於て、第1回石井みどり広島県後援会役員会が開催された。

荒川信介連盟理事長の司会の下、森本克廣副会長の閉会の辞で始まり、山科透連盟会長より「ご多忙の中ご出席を賜り感謝している。先日、5月31日に東京で全国都道府県・郡市区歯科医師連盟代表者連絡会議が開催され出席してきたところであるが、石井みどり選挙の現実は厳しい状況であることを改めて認識し

井みどり広島県後援会役員会が開催された。

第1回石井みどり広島県後援会役員会



挨拶する山科会長

井みどり広島県後援会役員会が開催された。

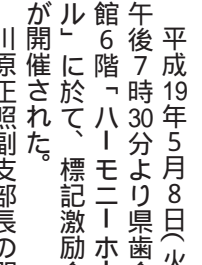
荒川信介連盟理事長の司会の下、森本克廣副会長の閉会の辞で始まり、山科透連盟会長より「ご多忙の中ご出席を賜り感謝している。先日、5月31日に東京で全国都道府県・郡市区歯科医師連盟代表者連絡会議が開催され出席してきたところであるが、石井みどり選挙の現実は厳しい状況であることを改めて認識し

井みどり広島県後援会役員会が開催された。

荒川信介連盟理事長の司会の下、森本克廣副会長の閉会の辞で始まり、山科透連盟会長より「ご多忙の中ご出席を賜り感謝している。先日、5月31日に東京で全国都道府県・郡市区歯科医師連盟代表者連絡会議が開催され出席してきたところであるが、石井みどり選挙の現実は厳しい状況であることを改めて認識し

井みどり広島県後援会役員会が開催された。

石井みどり激励会



死力を尽くして頑張ります

平成19年5月8日(火)午後7時30分より県歯会館6階「ハーモニーホール」に於て、標記激励会が開催された。

川原正昭副支部長の閉会の辞の後、来賓及び次期参議院比例代表選挙候補者の石井みどり氏が会場へと入場した。まず、森本克廣支部長より「今回の選挙は、石井みどり氏個人の当選を問う選挙ではない。現在の歯科行政に対しては是非かを決

するものであり、今後の歯科界を左右する大変重要な選挙である。会員の総力を挙げて石井氏当選の為に更なる協力をお願いしたい」との挨拶があった。

続いて、山科透広島県歯科医師連盟会長の挨拶、石橋良三広島県議会議員、中本弘広島市議会議員より激励のことば、さらに溝手顕正国務大臣(代理) 津久井晴記氏、蒲生洵日本歯科医師連盟

の激励の辞で終了した。

平成19年度 第2回連盟理事会



第2回理事会(6/14)

平成19年6月14日(木)午後5時より県歯会館4階「役員会議室」に於て、標記理事会が開催された。

荒川信介理事長の進行のもと、徳久行夫副会長の閉会の辞で始まった。続いて、山科透会長より「昨日からどうやら梅雨に入ったようであります。梅雨を吹き飛ばすくらいの勢いで石井みどり後援会を盛り上げていきましょう。平成18年度収支関係、決算の議題があ

り、

平成18年度広島県歯科医師連盟並びに自民党広島県歯科医師支部 中原爽広島後援会、石井みどり広島県後援会、各事業会計収支決算について

第48回評議員会及び林正夫後援会総会の取り運びについて

参議院選挙の取り組みについて

その他

最後に、徳久行夫副会長の閉会の辞で終了した。

平成19年度広島県歯科医師連盟

連盟会務報告

- 44・2726 第1回連盟理事会
- 55・1412 石橋県議会議員来会
- 55・1118 溝手大臣と懇談
- 55・1108 連盟ニュース131号発行
- 55・1107 広島Pステーション「子ども歯セミナー」(出演:石井みどり氏)
- 55・1106 基心会「石井みどり氏を囲む会」
- 55・1105 広島市支部「石井みどり候補激励会」
- 55・1104 都道府県歯科医師連盟理事長・事務局長連絡会
- 55・1103 自由民主党広島県支部連合会大会
- 55・1102 宮澤洋一君を励ます会

- 55・3126 日歯連盟理事会
- 55・2618 林正夫後援会世話人会
- 55・2617 日歯連盟全国都道府県・郡市区歯科医師連盟代表者会議
- 55・2616 溝手大臣と懇談
- 55・2615 大竹支部「石井みどり氏激励会」
- 55・2614 参議院比例代表広島県事務連絡者との事務打合せ会
- 55・2613 石井みどり広島県後援会役員会
- 55・2612 石井みどり広島県後援会打合せ会
- 55・2611 日歯連盟総合戦略会議

(平成19年4月26日~6月13日)

いよいよ参議院選挙です。「石井みどり先生」が日本歯科医師連盟より歯科界の代表として自民党より公認を得て、日本中を東奔西走していらつしやいます。厚生行政に我々の意見をしっかりと伝える人を歯科界から出さないと行政から置いてきぼりにされてしまいま

す。皆さん考えてみてください。歯科医師としての正当な要求を政府に伝え、戦ってくれる人が今必要なのです。今回の選挙で職域代表として国会に出てゆかないと国会に我々の代表は一人もいないままです。国政に携わっている人がいないと、現在の困窮して

この状態を打破することは無理でしょう。日々の診療において小さな力しか無い我々の言葉が各都市会から県歯へ、県歯から日歯へ、日歯から国への第一歩は「石井みどり先生」を国政の場に立たせてこそ、明日が開かれると言っても過言ではないと思います。どうぞ周りの家族、従業員、知人にご支援をお願いし、一人でも多くの支援者が獲得できるように衷心よりお願いいたします。

甲野佐伯支部長からのお願い



挨拶する林県議会議長

林正夫先生にはこの度の石井みどり選挙への協力ご支援をいただき、自民党連担当役員立場で、歯科医師会と議員の先生方とのパイプ作りをしっかりと築く事へご尽力下さっている。これからは県議会も林先生を中

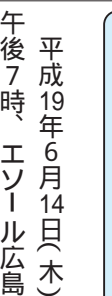
心として動いていきますので充分ご支援をしていきたいと思っております。挨拶があった。

荒川信介副会長より現況報告があり、林正夫より「先程よりあたたかいお言葉を戴いて胸が詰まっております。有難うございます。7回目の選挙を先生方のお陰で無事当選をさせていただき、そして5月9日に62代目の県議会議長になる事ができました。これまで本間に多くの先生方に、長い間お世話になりました。

溝手先生、石井先生共々当選されまますように、私もがんばって協力していく所存ですのでよろしくお願ひ申し上げます」と挨拶があった。

最後に穴村純一副会長の閉会の辞で終了した。

平成19年度 広島県歯科医師連盟 「林正夫後援会」総会



挨拶する林県議会議長

平成19年6月14日(木)午後7時、エソール広島2階「多目的ホール」に於て、標記総会が開催された。荒川信介副会長進行のもと、森本克廣副会

長が開会の辞を述べた。続いて山科透会長より「林正夫先生にはこの度の石井みどり選挙への協力ご支援をいただき、自民党連担当役員立場で、歯科医師会と議員の先生方とのパイプ作りをしっかりと築く事へご尽力下さっている。これからは県議会も林先生を中

心として動いていきますので充分ご支援をしていきたいと思っております。挨拶があった。

荒川信介副会長より現況報告があり、林正夫より「先程よりあたたかいお言葉を戴いて胸が詰まっております。有難うございます。7回目の選挙を先生方のお陰で無事当選をさせていただき、そして5月9日に62代目の県議会議長になる事ができました。これまで本間に多くの先生方に、長い間お世話になりました。

溝手先生、石井先生共々当選されまますように、私もがんばって協力していく所存ですのでよろしくお願ひ申し上げます」と挨拶があった。

最後に穴村純一副会長の閉会の辞で終了した。



アドバイスをする林県議会議長



Midori Ishii

明るく活力ある歯科界に生まれ変わる為に 歯科医の代弁者として 「現場の声」を国政に伝えます。

石井みどりの信念

現場の声が社会を変える！

臨床医として、常に現場の声を大切にし、行動します。

私の政策

私の信念から

- 1. 地域の創意工夫を生かす分権改革
- 2. 子どもから社会人までの教育改革

一人の女性として

- 3. 働く女性を応援する雇用改革・育児支援

医療人として

- 4. 健康な生活のための口腔ケアなど医療改革
- 5. 障害のある人たちの可能性を支援する福祉改革

歯科保健医療需要の拡大

歯科医療制度、健診制度、介護制度の
確立に努めます。

歯科診療報酬の 適正評価

現場の声を適切に反映した
診療報酬の確立に努めます。

歯科医業経営基盤 の安定

良質な医療を提供し
医業経営の安定を図ります。

歯科医師需給問題の改善

需給問題の改善を
政治の場でも議論します。

これらの実現の為に

一人でも多くの国会議員に歯科医療の理解者を増やす為、
自民党内に歯科の国会議員ネットワーク作りを進めます。

政治、行政、日歯(日歯連盟)、歯科医学会が一致して
日本の歯科医療発展の為の関係改善を図ります。

絶えず日歯連盟、日歯との連携を図り、その情報交換を
綿密にし、政治と歯科医療を近づけることに努めます。

歯科界の要望・要求を通していくには、私たちの代弁者が絶対に必要です。

期日前投票 を利用しましょう！

(手続きが簡単になりました!)

編集後記

いよいよ参院選です。職域代表者を推すだけでなく地元からの出馬であり是非でも応援したくなるのが人情であろう。会員一人一人が「石井みどり」を確実に支援してもらえる人を獲得すること。これこそが明日の歯科界を明るくする第一歩と確信する。(泰)

我らが林正夫先生。まずは広島県議会議長就任おめでとございませう。いよいよ間近に迫った参院選。自民党への逆風は相も変わらずですが、選挙区も比例代表も投票は候補者の名前を書くということだけ心得てください。徹底できれば勝ち目はあります。(丁)

平成18年3月24日第97回評議員会で次期参議院比例代表選挙単一候補者に2月2日の選考委員会に選出された石井みどり氏が承認されてから1年半近くたった。いよいよだ。ラストスパートがんばってください。(S)

選考委員会でみどり候補が選ばれて以来、勝利をいつも願いつつ連盟ニュースを発行して参りましたが、ついにみどり選挙直前号となりました。今こそ歯科界は団結し、結束力を内外に示し、燃え上がらなければなりません。次号が「やった30万票」の連盟ニュースとなることを祈念します。(志)